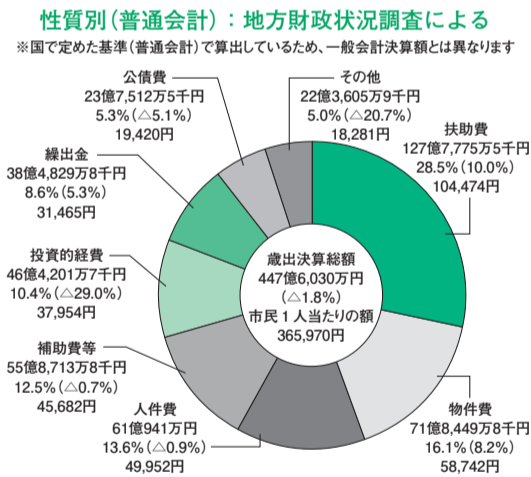
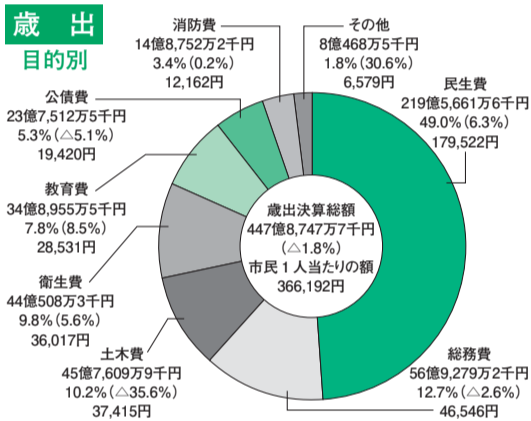
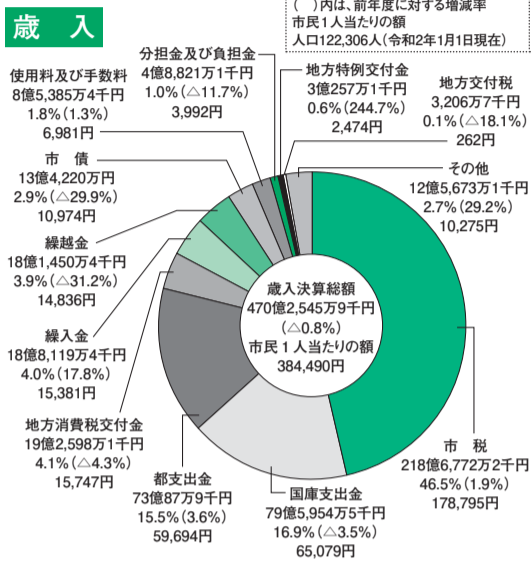


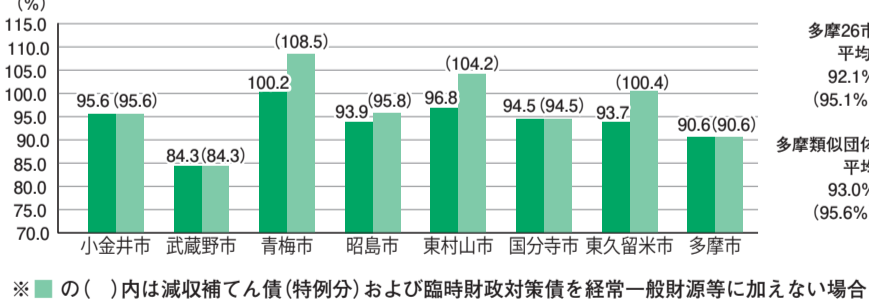
令和元年度決算の概要

「選ばれるまち小金井市」をめざして 最少の経費で最大の効果を

【図A】一般会計決算状況



【図B】経常収支比率(多摩類似団体との比較)



※ ()内は減収補てん債(特例分)および臨時財政対策債を経常一般財源等に加えない場合

特別会計決算状況

区分	当初予算額	補正予算額	最終予算額	歳入決算額	歳出決算額	形式収支
国民健康保険	10,137,739	179,832	10,317,571	10,203,485	10,159,432	44,053
下水道事業	1,582,680	71,059	1,653,739	1,653,421	1,216,018	437,403
介護保険	8,477,608	△92,326	8,385,282	8,199,348	8,192,498	6,850
後期高齢者医療	2,678,841	△4,444	2,674,397	2,651,954	2,628,544	23,410
合計	22,876,868	154,121	23,030,989	22,708,208	22,196,492	511,716

特別会計

国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の4つの特別会計を設置してこれらの経理を明確にしています。(左表)

取り残さない「持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現、まちへの誇りや愛着を醸成し、市の将来像を次世代に引き継げるよう取り組んでいくこと」をいたします。

一般会計

令和元年度は、歳入の根幹となる市税収入が納税義務者数の増等により個人市民税が増、固定資産税も負担水準の上昇等により増となりましたが、地方消費税交付金等の税連動交付金が減となり、引き続き財政調整基金の大幅な取り崩し等に頼った運営となっています。

予算規模は、当初予算438億2千500万円に9回の補正予算28億3千200万1千円を加え、総額466億5千700万1千円でした。これに対する決算額は、歳入総額が470億2千549万9千円、歳出総額が447億8千747万9千円、歳入対歳出が108.5%の増となりました。形式収支は22億3千700万2千円、東小金井駅北口土地区画整理事業委託料等2件による翌年度への繰越財源28万5千円を

差し引いた実質収支は22億2千512万7千円となり、前年度から4億1千62万3千円の増となりました。この結果、実質収支比率は9.9%となり、前年度から1.7ポイントの増となりました。主な財政指標については、人件費比率は13.6%で、前年度から0.1ポイントの減となりました。(図A)

現在、市は第4次基本構想の最終ステージであり、新たな時代の年度スタートとして、

市では、納めていただいた市税がどのように使われているか、財政に関する事項の理解を深めていただくため、定期的(年2回)に財政状況を公表しています。今回お知らせするのは、令和元年度の決算概要および令和2年度上半期(4月1日～9月30日)の状況です。(6～8面にも掲載)

「令和元年度小金井市一般会計・特別会計歳入歳出決算書」(一部2千100円)は会計課(市役所第二庁舎1階)で、「令和元年度主要な施策の成果に関する説明書・基金の運用状況に関する調査」(一部千円)は、財政課で販売しています。

なお、決算書等は、図書館本館および情報公開コーナー(市役所第二庁舎6階)でご覧いただけるほか、市ホームページでも公開しています。

問 財政課 財政係(市役所本庁舎2階) ☎042-387-0800

用語説明

- 【一般財源】市税、地方交付税など、使い道が制限されない収入
- 【経常一般財源等】一般財源のうち、毎年経常的に収入される財源、主に地方税や地方譲与税
- 【形式収支】歳入決算総額から歳出決算総額を単純に差し引いた額
- 【経常収支比率】市税など経常的に入ってくる収入が、義務的で固定的に支出される経費(人件費、扶助費、公債費など)にどれだけ使われているかを示したもの
- 【実質収支】形式収支から、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額
- 【類似団体】都市の態様を決定する要素のうち、人口、産業構造の類似した普通地方公共団体。多摩地区では、速報値によると、武蔵野市、青梅市、昭島市、東村山市、国分寺市、東久留米市、多摩市が本市の類似団体となります
- 【投資的経費】普通建設事業費(道路の新設、学校の建設などの経費)、失業対策事業費、災害復旧事業費をいいます
- 【普通会計】地方財政統計上便宜的に用いられる会計区分で、一般会計のほか、特別会計のうち地方公営事業会計に係るもの以外の会計。他市との財政状況の比較は、この会計の数値で行っています
- 【一般会計】特別会計を含まないすべての歳入、歳出を経理する会計
- 【地方財政状況調査】地方自治法等の規定に基づき、総務省が毎年定期的に行う全国統一基準の普通会計決算の数値を用いた統計調査。地方財政を分析・検討する基礎となります

も、市政の最優先課題である可燃ごみの処理については4月本格稼働、駅周辺のまちづくりの推進については、武蔵小金井駅南口第2地区第一種市街地再開発事業の工事が着々と進み、5月に竣工しました。そして、新たな時代を第5次基本構想・前期基本計画として、さまざまな市民参加等を行ってききました。しかし、新型コロナウイルス感染症にについては、WHOによりパンデミック(世界的な流行)が表明され、市としても「新型コロナウイルス感染症」に基づき、小金井市緊急対応方針に基づき、いのち・くらし・地域を守るための市民サービスを進めています。コロナ禍における社会・経済の状況を見据え、あるべき理念として「誰一人